

2つのプログラム〈CARE〉と〈PCIT〉の比較

	CARE	PCIT
対象は？	養育者・子どもと関わる専門家など 全ての大人 が受講できます	子どもと養育者(父母、祖父母、里親など)が 一緒に 取り組みます
子どもの対象年齢は？	2歳～思春期	2歳～7歳
どんな形式の内容？	講義やロールプレイ	ライブコーチング
頻度・期間は？	前半・後半合わせて3時間半から4時間程度で実施することができ、複数回に分けるのが効果的です。1回でも実施可能です	1回60分～90分、週1回のペースで通常12～20回で終了します。期間は3ヶ月～半年が目安です
利用料は？	無料(交通費は利用者負担)	

まずは、お子さまについて現状の困りごとやお悩みをお聞きかせください。どのような支援が効果的なのか一緒に検討させていただきます。興味・関心のある方は、〈福岡子供の家みずほ乳児院〉までご相談ください。



社会福祉法人心会 福岡子供の家みずほ乳児院

〒814-0153 福岡市城南区瀬井川6丁目24番2号 ぶあみーゆ

TEL: 092-871-6172 / FAX: 092-871-6173

MAIL: mizhonyu@rf7.so-net.ne.jp WEB: mizuho-fukuokacity.com



福岡子供の家みずほ乳児院 親子の関係づくりサポーター プログラム

子育てでこんな困りごと抱えていませんか？

ぐずる
かんしゃく
落ち着きがない

子どもに
イライラ
してしまう

どのように
接したらいいか
わからない



福岡子供の家
みずほ乳児院

Mizuho Nya-jin

Supported by 日本 THE NIPPON
財団 THE FOUNDATION

子どもとよりよい関係を築くための 2つのプログラム〈CARE〉と〈PCIT〉

みずほ乳児院では、こころや行動の問題を抱えた子どもと、子育てに悩む養育者に対し、エビデンスのある専門的な2つの支援プログラム〈CARE〉と〈PCIT〉を実施し、よりよい親子関係の構築をサポートしています。

CARE (子どもと大人の絆を深めるプログラム)

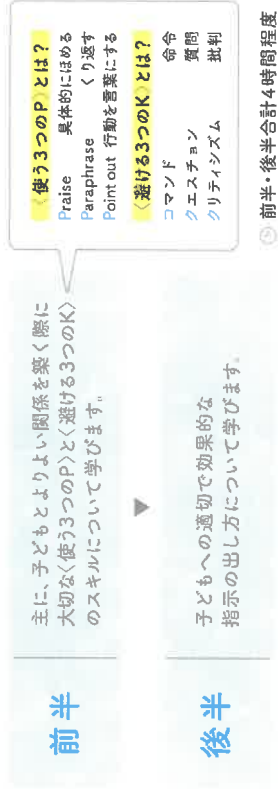
CARE (Child-Adult Relationship Enhancement) とは？

子どもとよりよい関係を築く時に大切な養育のスキルを、説明やロールプレイを通して体験的に学べるよう、アメリカで開発されたプログラムです。

Q.どんな困りごとにも効果があるの？

行動理論に基づき子どもとのコミュニケーションにおける困りごとに対応したプログラムです。養育者はもちろん様々な場で子どもと関わる専門家など全ての大人に役立つスキルが学べます。1名～10名程度のグループでも受講可能です。

〈CAREの流れ〉



PCIT (親子相互交流療法)

PCIT (Parent-Child Interaction Therapy) とは？

子どものこころや行動の問題、子育てに悩む養育者の両方に対し、遊びながらよりよい関係づくりのスキルを身につける、行動科学に基づいた心理療法です。プレイルームの中で子どもと養育者が遊び、セラピストは別室からワンウェイミラー越しにトランシーバー等を使って養育者にスキルをライブコーチをします。

その場でコーチング*をすることでよりよい関係づくりのスキルを効率よく身につけることができます。

※コーチングとは…対話を問いを通して気づきや自発的行動を促すコミュニケーション手法です。

Q.どんな困りごとにも効果があるの？

- | | |
|----------|----------------------|
| ✓ ぐずる | ✓ 子どもにイライラする |
| ✓ かんしゃく | ✓ 養育者の
悩み |
| ✓ 落ち着かない | ✓ どのように聞かれればいいかわからない |
| | ✓ 子育てに不安がある |

〈PCITの流れ〉

